

土地改良施設情報基盤整備推進調査〈公共〉

【令和2年度予算概算決定額 50（－）百万円】

〈対策のポイント〉

情報通信基盤（無線基地局等）の導入により、ICTを活用した農業水利施設の操作・監視の省力化や、用排水管理の適正化等を図る取組を推進します。

〈政策目標〉

農業水利施設の戦略的な保全管理

〈事業の内容〉

1. 調査地区における検証

基幹水利施設の操作・監視の省力化等に必要な情報通信基盤の整備・管理のあり方について、BWA※1やLPWA※2等無線の基地局を設置し、検証を行います。

2. 整備手法・運営管理手法の検討

1の調査地区や、地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証（総務省）とスマート農業加速化実証プロジェクトとの連携地区で得られたデータ等を基に、技術的・経済的な無線基地局等の計画整備手法及び効率的な運営管理手法等を検討します。

3. 技術的資料の作成

上記を踏まえ、有識者検討会を開催し、情報通信基盤の整備・管理に関する技術的資料を作成します。

※下線部は新規の内容

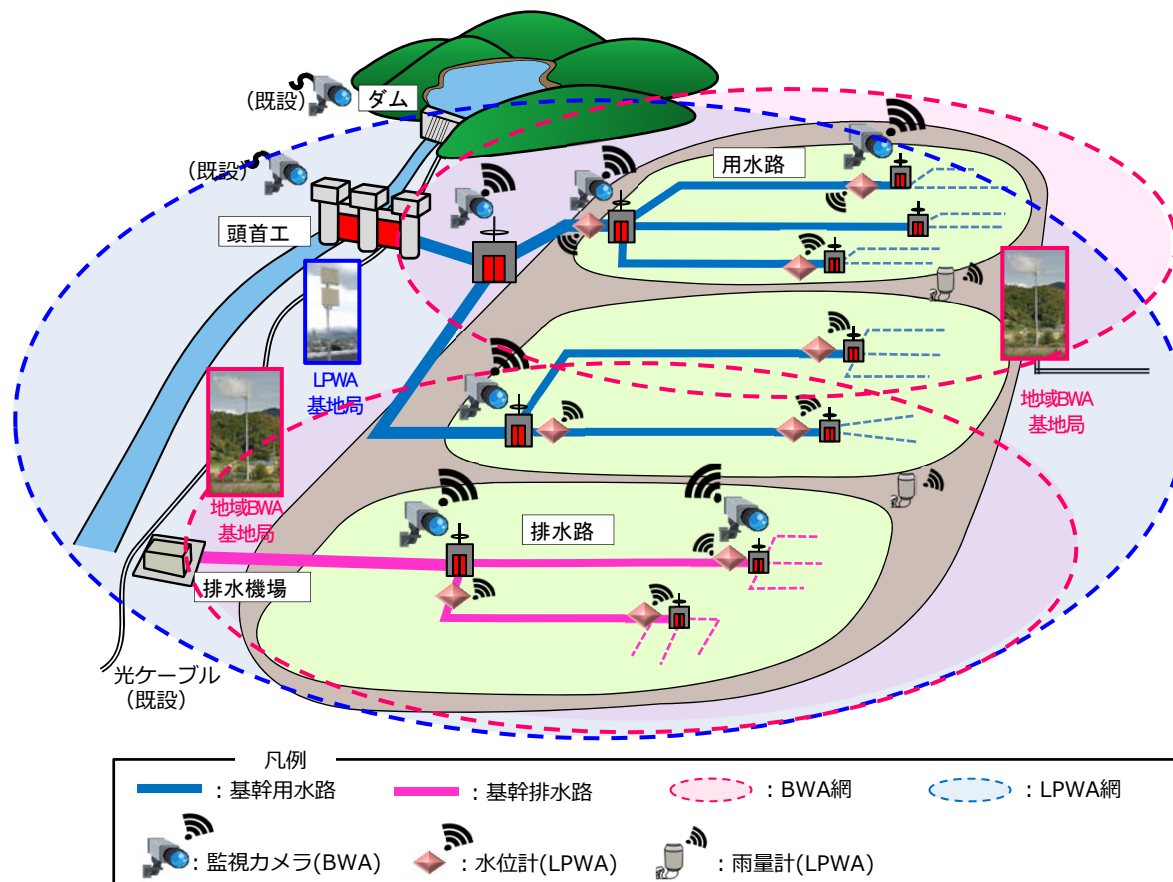
〈事業の流れ〉

国（国費率：10/10）

※1：BWA（Broadband Wireless Access）とは、高速通信が可能で、大容量な映像データ等を送信する場合に適した無線。

※2：LPWA（Low Power Wide Area）とは、省電力で、農地等の気象や水位等を観測する場合に適し、電波伝播距離は数kmから数十kmと広範囲。

〈事業イメージ〉



【お問い合わせ先】 農村振興局地域整備課（03-6744-2209）